

Ⅱ 調査結果の概要

1. 概況

(1)賃金

ア きまって支給する現金給与額

- ・平成25年7月における1人平均きまって支給する現金給与額は、189,953円でした。
 - ・滋賀県値は、前年比2.7%増でした。
 - ・全国値を下回り、全国17位となりました。また、男性は全国値を上回りましたが、女性は全国値を下回りました。
- (P.4)

イ 特別に支払われた現金給与額

- ・平成24年8月1日から平成25年7月31日までの1年間における、賞与など特別に支払われた現金給与額は、204,506円でした。
 - ・滋賀県値は、前年比12.3%増、全国値の増加率(5.4%増)より大きい増加率になりました。
 - ・男女計、男性は全国値を上回り、女性は全国値を下回りました。
- (P.6)

(2)出勤日数と労働時間

ア 出勤日数

- ・平成25年7月における出勤日数は19.9日で、全国値を下回りました。
 - ・滋賀県値は、前年より0.3日増でした。
 - ・主な産業別では、教育、学習支援業、サービス業(他に分類されないもの)が全国値を上回り、製造業は全国値と同水準で、それ以外の産業では全国値を下回りました。
- (P.7)

イ 労働時間

- ・平成25年7月における通常日1日の実労働時間は6.9時間で、全国値を下回りました。
 - ・滋賀県値は、前年と同じでした。
 - ・1人平均月間実労働時間(通常日1日の実労働時間6.9時間×出勤日数19.9日)は137.3時間となり、全国値を下回りました。
- (P.7)

(3)雇用

ア 女性労働者の割合

- ・常用労働者のうち女性労働者の占める割合は49.3%で、全国値を下回りました。
 - ・滋賀県値は、前年比6.2ポイント減でした。
 - ・産業別では、宿泊業、飲食サービス業(80.1%)、医療、福祉(76.9%)、生活関連サービス業、娯楽業(70.0%)などが高くなっています。
- (P.9)

イ 短時間労働者の割合

- ・短時間労働者(通常日1日の実労働時間が6時間以下の常用労働者)の割合は、32.0%でした。
 - ・滋賀県値は、前年比1.5ポイント減でした。
 - ・全国値を上回り、全国で8番目でした。
- (P.9)

ウ 産業別構成比

- ・常用労働者の主な産業別構成比は、多いものから卸売業、小売業(24.0%)、建設業(15.9%)、医療、福祉(11.7%)となりました。
- (P.9)